

古谷大綱 ふるや だいな 政治家。明治七年六月十七日愛媛縣生れ、大正八年

二月十一日歿（八七四—一九一九）。號笠麓。同志社卒。ブルギー、ハリユ

ッセル大學の留學。『國民新聞』記者を経て東京高等商業學校教授と

なるも、伊藤博文の知遇を得てその秘書官と務める。伊藤の歿後は宮

内省に入りて式部官に任じ、李王職御用掛を兼任。大正三年衆議院議

員（當選一回）。

譯著書、ラッド著『宗教哲學』（淺野源一（次）郎共筆記、明治二十五

年八月十二日大阪・福音社）、ローレンス著『日露戰役國際八全法論』

（譯、明治二十八年十一月一日民友社）、『藤久餘影』（明治四十二

年十一月十五日民友社出版部へ特製貳百五十部）等。